

第1回 圏域地域医療構想策定委員会

圏域	淡路圏域
日時	平成27年9月26日(土) 14:00~16:00
場所	洲本市総合福祉会館 3階多目的ホール
司会	齊藤委員長(南あわじ市医師会副会長)
出席者	欠席:鈴木委員 代理人が出席:森垣委員、岡田委員、大原委員、馬部委員 上記以外は別紙委員名簿のとおり本人出席
議事次第内容	1(報告) 地域医療構想の概要、今後のスケジュール説明 2(報告) 淡路圏域の医療供給体制の現状と将来推計について 3(協議) 淡路圏域の地域医療構想について
結論	・必要病床数は推計①'を検討の出発点とし、慢性期受療率は特例を採用することで合意。また検討区域は淡路圏域とする。 ・必要な医療体制を検討するため、ワーキング会議を設置する。
主な意見・質疑応答	Q(委員) 病床機能報告は病棟ごとの報告なので報告数に誤差が生じる。 A(県) 病床機能報告は病棟単位となっているため、どの機能に重きが置かれているかを検討いただければよい。 Q(委員) 会議ではベッド数の話が中心だが、入院ができない患者が増えることについてはどのように対応するのか。 A(県) 介護の受け皿づくりは重要。各市の介護保険計画等での整備、県全体での人材確保が重要。
次回までの課題	次回会議で平成27年度病床機能報告の内容を公表